

ふくさき



古墳時代がよみがえる



ふるさと ふくさき 再発見



歴史民俗資料館だより

平成23年度企画展 5月31日まで

新収蔵資料展開催中

【5月の休館日】6日、9日、16日、23日、30日

入館無料

同時開催 福崎の古墳時代がよみがえる！

「ねむりからさめた東広畑古墳」

新たに収蔵された郷土資料や55年前の福崎町合併に関連する史料を紹介します。

また、町内初公開となる東広畑古墳の遺物からは、このたび保存処理を終え、その姿が明らかになった柄頭など、大変めずらしい資料を特別紹介します！

連続講座のご案内

今年は新たに、古文書講座も始まる予定ですので、郷土の歴史史料とふれる新たな楽しみを見つけてください。

時間：13:30～15:00 場所：神崎郡歴史民俗資料館

古文書からみる福崎

開催日 / 5月21日(土) 講師 / 河野未央さん(神戸大学)

柳田のふるさと～神崎郡の神話～

開催日 / 7月9日(土) 講師 / 坂江 渉さん(神戸大学)

化石のはなし～丹波竜の発見された地層～

開催日 / 9月17日(土) 講師 / 古谷 裕さん

(兵庫県立人と自然の博物館)

三木家と柳田國男

開催日 / 11月12日(土) 講師 / 山崎善弘さん(神戸大学)

播磨と紀州の2つの神社に伝わる田楽の研究

開催日 / 平成24年2月18日(土) 講師 / 大渡敏仁さん

町立柳田國男・松岡家記念館

新たな出発!!

4月1日から柳田國男・松岡家記念館は、福崎町の施設として新たに出発しました。町営となり、当分の間、入館料は無料になります。

柳田國男やそのご兄弟の功績について紹介するとともに、郷土の偉人と身近にふれる場所であるよう運営していきます。周辺には、郷土の歴史探求を楽しむことができる歴史民俗資料館や三木家など貴重な文化ゾーンが広がっています。

ので、あわせてご覧ください。また、8月には「柳田國男50年祭」が開催されます。これを機に、「民俗学のふるさと福崎」を全国に発信していきます。



入館料 無料に!

大庄屋三木家



よもやま話

第71話

今回は、1月号の広報に引き続き、三木家史料の中の文政6年(1823)1月「諸御用日記」を素材に、大庄屋三木家の職務の一つとして、村々から姫路藩宛の願書へ押

福崎の身近にある歴史を掘り起こそう

～神戸大学地域連携センター共同研究報告～

大庄屋三木家の職務

地域連携研究員 山崎善弘

印することについてみてみましょう。

例えば、文政6年1月に、

辻川組田尻村の庄屋庄右衛門が代官内海藤橋の役所へ願書を提出し、同村の佐兵衛なる人物はくらし向きがよくなく、同村の庄八の家に同居したいと願っているのを、それを認めてもらいたいと願っています。

詳細は明らかではありませんが、姫路藩による領内の人口調査に関わることであり、同藩へ届け出る必要があったのでこのように。

しかし、注意したいのは、田尻村の庄屋庄右衛門は代官所へ直接願書を提出するのではなく、大庄屋三木藤作が押印した上で、代官所へ提出していることです。

このように、辻川組内の村々から代官所へ願書を提出する際には、各村から直接提出するのではなく、大



▲『諸御用日記』より(文政6年:1823)

は、辻川組を範囲に、このような判断を下す権限も持っていたのです。

庄屋が取り次いで、代官所へ提出することになっていたのです。

このようにして、藤作は自らの管轄する辻川組内に住む百姓の願いを把握し、その是非を判断していたのです。したがって、彼が願書に押印しているということは、その願書が代官所へ提出しても問題のない内容であることを示しています。大庄屋である藤作は、辻川組を範囲に、このような判断を下す権限も持っていたのです。

行事予定(5月10日～6月4日)

日 時	内 容	場 所
5月10日(火)～ 5月15日(日)	リサイクルブックフェア	メディア ルーム
5月21日(土) 11:00～11:30	おはなし会 (対象:4歳ぐらい～小学生)	おはなし のへや
5月28日(土) 14:00～14:30	子ども映画会「ライオンとねずみ」 (対象:幼児～小学生)	メディア ルーム
6月1日(水) 11:00～11:30	えほんのじかん (対象:0歳～.大人の方もどうぞ)	おはなし のへや
6月4日(土) 14:00～14:30	おたのしみ会 (対象:幼児～小学生)	メディア ルーム

資料整理日6月2日(木)休館

リサイクルブックフェア

保存期間の過ぎた雑誌などを無料で配布します。

日時:5月10日(火)～15日(日)10:00～16:00

場所:図書館 メディアルーム

*図書館利用カードをお持ちください。

*一人10冊まで

新 着 図 書

八千種研修センター 図書室

☎22-1564

一般書6冊 児童書1冊

「苦役列車」

西村 賢太

「警視庁F C」

今野 敏



満百歳！ おめでとうございます



4月8日、吉田の「山口たえ」さんが満百歳を迎えられました。

お祝い訪問の際には、優しい笑顔で迎えていただいたのがとても印象的でした。

現在もあたたかいご家族に囲まれて、幸せにお過ごしです。

今後も、ますますお健やかに、さらなるご長寿をお祈りします。

なお、百歳をお祝いして、百歳の森記念碑に、お名前を刻みました。(健康福祉課)

優良ため池管理者表彰受賞

3月28日(月)、兵庫県土地改良事業団体連合会第53回通常総会で、庄区(代表:庄区長 水田完さん)が、庄新池の適正な管理に対して「優良ため池管理者表彰」を受賞され、兵庫県知事から感謝状が贈られました。

おめでとうございます。

これからも、よりよいため池管理をお願いします。

(産業課)



【高岡地区】森本武弘 加納正博
【福崎地区】西川英隆 西川眞吾
橋本清彦 福島和江
赤松大弘 松本智子
楠田義和 松本廣幸
福崎町で補導委員として活動されている方々は、地域から23人、学校関係から8人、計31人です。青少年を有害な環境から守るため、街頭指導をはじめ、さまざまな活動を実践し、青少年の健全育成や非行化の防止等に努められています。
平成23年度青少年補導委員の委嘱を受けられた方々は次のとおりです。(敬称略)

【田原地区】東影寛久 能瀬林
松岡真奈美 福島秀幸
長谷川孝子 駒田富男
山田せい子 佐伯正全
松岡聡介 古田眞理子
【八千種地区】牛尾雅一 藤澤等
玉置幸子
【学校関係】栗岡寿衣(田原幼) 久後龍馬(福崎小) 前田茂(高岡小) 岩城真介(田原小) 大葉恭資(八千種小) 大西啓司(福崎西中) 高橋浩之(福崎東中) 江尻裕史(福崎高校) (社会教育課)

平成23年度青少年補導委員が決まりました



子どもたちのことでお気づきのことがあれば、地域の補導委員、補導センター(☎26-1010)、教育委員会(☎22-0560)へご相談ください。



エルデホール催物のご案内

7月の催し ● 7月31日(日) ● チケット好評発売中!

エルデ サマーコンサート 「村治奏一コンサート」



■ 出演 / 村治奏一

特別出演：福崎高校ギター・マンドリン部

■ 開演 / 15:00 (開場14:30)

■ 入場料 / 大人1,000円 高校生以下500円
(当日各200円増) 【全席自由】

国内外でさまざまな活動をし、今後の活躍が注目されているギタリスト村治奏一さんのコンサート。演奏するのはクラシックギターです。特有の繊細な音色の変化、味わいの深さをお楽しみください! 福崎町文化功績賞を受賞した地元福崎高校ギター・マンドリン部も特別出演します。心ふるわす音楽の共演をどうぞお楽しみに♪

みなさんのエルデホールを ご利用ください

♪ エルデホールでは、一般のお客様にすべての部屋を貸し出しています。

音楽・ダンスなどの各種発表会や講演会、会議、集会、販売会など、さまざまな用途にご利用いただけます。

詳しくは、エルデホールまでお気軽にお問い合わせください♪ 見学随時受付中。

施設概要

メインホール 全体の広さ：約498㎡ 移動式客席(240席～300席)(全座席を収納し、ダンスホールのようにご利用いただくこともできます)

舞台：幅8.1m×奥行6.3m

最大天井高は18mあり、残響システムも優れています。

スタインウェイフルコンサートピアノ・ヤマハグランドピアノ・エレクトーン各1台あります。

イベントホール 広さ：約268㎡

机や椅子(無料)を自由に並べて会議、展示会、販売会などにご利用いただけます。

洋室(和室) 広さ：約20畳 少人数での会議などにもどうぞ。全面畳でのご利用も可能です。

スタジオ ギターアンプ2台・ベースアンプ・ドラム・キーボードがあります。楽器演奏の練習にどうぞ。

チケットのご予約・お申込み・その他お問い合わせはエルデホール(TEL23-1655 fax23-1656)まで

【5月の休館日】6～9日・12日・19日・26日

【6月の休館日】2日・9日・16日・23日・30日

E-mail erude@town.fukusaki.hyogo.jp

http://www.erude.town.fukusaki.hyogo.jp/



“こころ豊かなふくさき”を願って



みどりのグループが、ペリスを作るために、町内の花壇と県のプランターの手入れをしているグループが、みどりのグループです。暑い夏も、寒い冬も、みんなに会って楽しく話をすること、を励みに

“みどりのグループ” 会員募集!!

みなさんの心の癒しのスペースを作るために、町内の花壇と県のプランターの手入れをしているグループが、みどりのグループです。暑い夏も、寒い冬も、みんなに会って楽しく話をすること、を励みに

がんばって作業を進めています。会話のなかから草花に関する情報・生活や料理に関する情報などを得て、くらしに役立てています。「何かできることはないかな」と考えている方、ぜひ楽しみながらボランティア活動にご参加ください。

日時 第1・第3水曜日 9時～11時過ぎ
場所 町内の花壇および県のプランター

“広げよう” ボランティアの輪

今月のボランティア活動

予定(5/20～6/19)をお知らせします。ぜひご参加ください。

ココロクラブ
5月21日(土) 9時～
役場周辺街路樹下手入れ
みどりのグループ
6月2日(木) 9時～
七種川沿い新町花壇
6月8日(水) 9時～
JA八千種前花壇
6月15日(水) 9時～
文化センター花壇
問い合わせ先
文化センター
TEL 22・3755
(コミュニティ推進専門員)

第2防災備蓄倉庫 完成

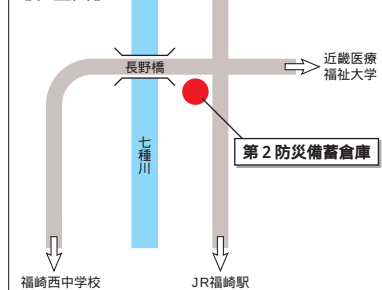


福崎町西部地域(高岡地区)に、第2防災備蓄倉庫が完成しました。

これにより、東部と西部に1か所ずつ

防災の拠点となる施設が設置され、より迅速な防災活動が可能となります。

【位置図】



(住民生活課)

二つの神話の崩壊

町長
嶋田正義



私は4月で76歳となりました。そして、この生涯で二つの神話の崩壊に出会いました。一つは、「日本は神の国だから戦争には絶対に負けない」という神話です。小さい時からそのように教えられ、東京が爆撃され、姫路が焼かれても、きつと神風が吹いて日本を救ってくれると信じていました。信じたお前が馬鹿だと言われれば返す言葉がありません。

国民学校4年生の8月15日に終戦となりました。

二つ目は、「原子力はクリーンなエネルギー」なので原子力発電所は絶対に大丈夫だ」という神話です。これも津波が押し寄せ、発電所を直撃し、大事故となりました。

神風神話については、小さかったので批判する力は持ちませんでしたが、原発安全神話は批判してきました。

さて、二つの神話の崩壊の教訓として、国民の一人ひとりには科学の目を持たなければならぬと思っています。科学の目とは、ものを見る時は一方から絶対視するのではなく、

く、角度を変えて多面的に見ることです。角度を変えることによって、今まで見えなかったところも見え、より正確に全体像を見ることができるようになります。

私は5月3日の町制55周年の式典で、これからの町づくりの基本の一つとして、科学の目を育てる町づくりを提唱しました。町はこれまでも生活科学センターを設置し、科学の目を育てるため努力をしています。

東北地方太平洋沖地震に起因する津波災害や原発事故は不幸なできごとです。しかし、私たちはたじろいではならないと思います。このことを復興へのバネとし、反省を加え、以前よりもすばらしい地域と日本を建設していかなければならぬし、きつとできると確信しています。

文化協会からのお知らせ

山桃忌奉賛第26回短歌祭作品募集

福崎町では、民俗学者・柳田國男と歌人・井上通泰、ならびにそのご兄弟の業績を偲び、毎年両先生の命日に近い8月上旬に山桃忌が催されています。短歌祭は両先生にちなんだ奉賛短歌祭です。

特に今年は柳田國男の50回忌にあたる節目の年になり、意義ある短歌祭にしたいと願っています。多くの方々からの作品をお待ちしています。

日時 8月7日(日) 10:00～

場所 文化センター

主催 福崎町文化協会 福崎短歌会

作品 未発表のもの 二首以内

応募要領 原稿用紙に楷書で記入のうえ、一首につき500円(現金もしくは小為替)を添えて、文化センター内福崎町文化協会事務局まで

締切 6月30日(木)(当日消印有効)

選者 楠田立身先生(日本歌人クラブ近畿ブロック長)



文化協会会員募集!

福崎町文化協会は、福崎町の歴史や伝承を大切に、その上に立った新しい文化の創造に努め、町の発展に尽くすことを目的としています。このたび、会員を募集し、より一層の活性化を図ります。奮ってご参加ください。

年会費 1000円

参加資格 協会の趣旨に賛同の方

事務局 文化センター ☎22-3755

問い合わせ・申し込みは文化センターへ

自分の手で歴史を掘りませんか?

発掘調査作業員募集

西治地区のほ場整備に伴い、事前に発掘調査を実施します。いっしょに発掘作業に従事していただける方を募集しています。

募集対象 町内在住の70歳未満の健康な方

仕事内容 掘削作業・土運び・その他発掘作業補助(雨天の中でも作業をする場合があります)

採用期間 6月～7月下旬
(短くなる場合もあります)

勤務時間 9:00～16:00

賃金 1日8,000円 半日4,000円
(交通費なし)

申し込み 5月31日までに教育委員会・社会教育課へ履歴書をご持参ください。

注意事項 調査内容により人数に制限があります。興味のある方は、登録しておけば、他の機会に参加が可能です。

住民生活課窓口からのお知らせ

毎週金曜日は午後7時15分まで窓口業務を延長しておこなっています。

対応業務は、住民票、戸籍、印鑑証明書、所得証明書、外国人登録記載事項証明書の交付です。

*住民異動、印鑑登録は除く。

